

2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月31日

上場会社名 株式会社シーボン 上場取引所 東
 コード番号 4926 URL <https://www.cbon.co.jp/company/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 執行役員 (氏名) 犬塚 雅大
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 執行役員 (氏名) 三上 直子 TEL 044-979-1234
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,879	—	△34	—	△24	—	△33	—
2019年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △43百万円 (-%) 2019年3月期第1四半期 -百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△7.94	—
2019年3月期第1四半期	—	—

(注) 当社は、2019年3月期より連結財務諸表を作成しているため、2019年3月期第1四半期の数値及び対前期増減率並びに2020年3月期第1四半期の対前期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	11,557	9,362	81.0
2019年3月期	11,702	9,486	81.0

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 9,356百万円 2019年3月期 9,479百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	6,559	—	207	—	230	—	127	—	29.73
通期	12,953	3.3	258	2.7	304	0.7	147	5.5	34.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、2019年3月期より連結財務諸表を作成しているため、2020年3月期第2四半期（累計）連結業績予想の対前期（対前年同四半期）増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	4,281,200株	2019年3月期	4,277,500株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	539株	2019年3月期	489株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	4,277,737株	2019年3月期1Q	4,098,342株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、2019年7月31日（水）に、当社ホームページへ掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、2019年3月期より連結財務諸表を作成しているため、前第1四半期連結累計期間との比較については記載しておりません。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の不確実性等先行きは不透明な状況ではありますが、雇用・所得環境の改善を背景に、個人の消費マインドが持ち直す等緩やかな回復が続いております。

こうした経営環境の中、当社は、「新たなシーボンへ革新と挑戦」を経営指針とする2018年3月期から2020年3月期までの中期経営計画を進行し、「新たなお客様の開拓」「現場力の向上」「より強いブランドへ」という3つの重点課題に取り組んでおります。中期経営計画の最終年度となる2020年3月期は、計画を着実に実行し、企業体質の強化を図ってまいります。

当第1四半期連結累計期間におきましては、長期的成長を目指し、新規顧客に対する販売活動の改革を進めてまいりました。集客活動においては、イベントプロモーションを中心としながらも、Webマーケティング等の強化を図り、新たな集客の柱として育成しております。また、顧客のすそ野拡大を見据え、ビジネスモデルの理解促進を図る集客ツールの刷新や新規顧客向けの化粧品セットを用意する等新規顧客にとって理解しやすい、始めやすい販売方法への移行を図っております。また、製品やサービスの付加価値を高めるため、エビデンスの収集等外部研究機関との連携を強化し、研究開発力の向上を図っております。

製品におきましては、新たに下記の製品を発売いたしました。

- ・4月：美白スキンケアライン『ホワイト』シリーズより、薬用美白化粧水『クリアローション』、薬用美白美容液『フレッシュセラム』、薬用美白クリーム『モイスチャークリーム』がバージョンアップ。明る印象の肌へ導く薬用クレンジングクリーム『トリートメントマセ』、クリーミーな泡でクリアな素肌へ導く薬用洗顔料『クリアウォッシュ』が新発売。
- ・5月：紫外線等によるダメージ肌に働きかけるサロン用スペシャルケアセット『SPA04』を期間限定発売。
- ・6月：おいしく体をサポートする酢飲料『酵素美人』シリーズより、『酵素美人-緑』（キウイフルーツ味）、『酵素美人-赤』（ピンクグレープフルーツ味）、『酵素美人-桃』がバージョンアップ。

以上の販売活動を実施したものの、効率性の低いイベントの見直しや新たな販売方法への移行途上であることにより新規来店者数が減少するとともに、既存顧客の継続数*が伸び悩んだことにより、直営店舗における売上高は2,758,302千円（前年同期比11.6%減）となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高2,879,444千円、営業損失34,418千円、経常損失24,692千円、親会社株主に帰属する四半期純損失33,951千円となりました。

※ 継続数

：1カ月に1回以上来店のあるお客様ののべ人数

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産の残高は5,473,559千円となり、前連結会計年度末に比べて120,419千円減少いたしました。その主な要因は、現金及び預金の減少（前連結会計年度末比246,476千円減）、商品及び製品の増加（前連結会計年度末比85,506千円増）によるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末の固定資産の残高は6,083,936千円となり、前連結会計年度末に比べて24,185千円減少いたしました。その主な要因は、建物及び構築物の減少（前連結会計年度末比23,435千円減）によるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債の残高は1,714,875千円となり、前連結会計年度末に比べて25,772千円減少いたしました。その主な要因は、買掛金の増加（前連結会計年度末比73,818千円増）、未払法人税等の減少（前連結会計年度末比54,487千円減）によるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末の固定負債の残高は480,144千円となり、前連結会計年度末に比べて4,704千円増加いたしました。その主な要因は、その他固定負債の増加（前連結会計年度末比5,397千円増）によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産の残高は9,362,476千円となり、前連結会計年度末に比べて123,537千円減少し、自己資本比率は81.0%(前連結会計年度末は81.0%)となりました。その主な要因は、利益剰余金の減少(前連結会計年度末比119,491千円減)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月10日付「2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」にて発表いたしました第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,479,571	3,233,094
受取手形及び売掛金	919,686	911,701
商品及び製品	378,249	463,755
仕掛品	67,446	79,963
原材料及び貯蔵品	459,655	496,736
その他	289,655	288,617
貸倒引当金	△283	△309
流動資産合計	5,593,979	5,473,559
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,455,810	2,432,374
土地	1,385,337	1,385,337
その他(純額)	360,228	359,967
有形固定資産合計	4,201,375	4,177,679
無形固定資産		
投資その他の資産	150,816	157,588
その他	1,778,929	1,771,668
貸倒引当金	△23,000	△23,000
投資その他の資産合計	1,755,929	1,748,668
固定資産合計	6,108,122	6,083,936
資産合計	11,702,102	11,557,496
負債の部		
流動負債		
買掛金	104,243	178,061
未払法人税等	85,422	30,934
ポイント引当金	490,979	474,087
資産除去債務	4,374	5,939
その他	1,055,627	1,025,851
流動負債合計	1,740,647	1,714,875
固定負債		
資産除去債務	326,482	325,788
その他	148,957	154,355
固定負債合計	475,440	480,144
負債合計	2,216,087	2,195,019
純資産の部		
株主資本		
資本金	480,746	483,930
資本剰余金	364,646	367,830
利益剰余金	8,418,051	8,298,559
自己株式	△1,104	△1,232
株主資本合計	9,262,340	9,149,087
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	220,944	210,239
為替換算調整勘定	△3,451	△2,361
その他の包括利益累計額合計	217,492	207,877
新株予約権	6,180	5,511
純資産合計	9,486,014	9,362,476
負債純資産合計	11,702,102	11,557,496

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	2,879,444
売上原価	637,677
売上総利益	2,241,766
販売費及び一般管理費	2,276,184
営業損失(△)	△34,418
営業外収益	
受取利息	49
受取配当金	1,654
受取家賃	7,572
その他	1,157
営業外収益合計	10,433
営業外費用	
為替差損	699
その他	6
営業外費用合計	706
経常損失(△)	△24,692
特別利益	
固定資産売却益	1,028
投資有価証券売却益	2,377
特別利益合計	3,406
特別損失	
固定資産除却損	624
特別損失合計	624
税金等調整前四半期純損失(△)	△21,910
法人税、住民税及び事業税	16,587
法人税等調整額	△4,545
法人税等合計	12,041
四半期純損失(△)	△33,951
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△33,951

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純損失(△)	△33,951
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△10,704
為替換算調整勘定	1,089
その他の包括利益合計	△9,614
四半期包括利益	△43,566
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△43,566
非支配株主に係る四半期包括利益	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。